

まちづくりワークショップ①

<テーマ：未来の住みたいまちについて考えよう！>

実施概要：学生を中心とした若い世代を中心に参加してもらい、坂出市に暮らす中で、大切にしたいことや気になること・課題などについて対話してもらうとともに、総合戦略の基本目標（テーマ）ごとに若い世代の視点から意見を頂く機会とする。

■プログラム(流れ)(2時間)

①開会・あいさつ：市

②事業の説明：市

③WS 全体運営者の紹介：市

④ワークショップ(ワールドカフェ) 進行は LB(ランドブレイン)

- ・ワークショップの方法説明
- ・ラウンド0:アイスブレイク(名札作成と自己紹介)
- ・ラウンド1:まちの大切な(好きな)資源(お宝) ひと・もの・こと
※大事にしたいもの
- ・ラウンド2:まちがもうちょっとこうだったらいいな、まちの課題

席替えしていく

選ばれるまちになるためには？(市より情報提供と投げかけ)

※社会的な動きとまちの動き(総合戦略に関する事項)について説明

- ・ラウンド3:選ばれるまちになるために必要なアイデア
※自分でできること、みんなでできることを対話
※総合戦略のテーマごとに記入してもらう
(テーマ:地方に仕事をつくる／人の流れをつくる／
結婚・出産・子育ての希望をかなえる／魅力的な地域をつくる)

席替えしていく

・ラウンド4:将来、自分がどうなりたいか。そのとき、まちがどうなっていてほしい？

・まとめ：各ラウンドのまとめ(個人・グループ)、未来のまちのキャッチコピー

・発表

⑤閉会：市

まちづくりワークショップ②

<テーマ：未来の住みたいまちについて考えよう！>

実施概要：子育て世代の方々等を中心に参加してもらい、前回結果（若い世代の声）の共有や総合戦略の基本目標（テーマ）ごとに市から情報提供しながら、その内容も踏まえてもらい、“いつまでも住み続けられる選ばれるまち”になるためのアイデアや取組に関して、対話をいただく機会とする。

■本日のプログラム(流れ)(3時間)

①開会・あいさつ：市

②事業の説明：市

③WS 全体運営者(LB)の紹介：市
LB から概要説明

④総合戦略に関する国の動き、まちの取組等について：市
総合戦略の考え方と、盛り込みたい要素等を説明することを想定

⑤前回(WS①)の振り返り・共有：LB

⑥ワークショップ(ワールドカフェ) 進行は LB(ランドブレイン)
・ワークショップの方法説明
・ラウンド0:アイスブレイク(名札作成と自己紹介)

以降、総合戦略のテーマごとにワークを実施

・ラウンド1～2:テーマ 地方に仕事をつくる
※ラウンド1でまちでの取組について説明

・ラウンド3～4:テーマ 人の流れをつくる
※ラウンド3でまちでの取組について説明

・ラウンド5～6:テーマ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
※ラウンド5で、まちでの取組について説明

・ラウンド7～8:テーマ 魅力的な地域をつくる
※ラウンド7まちでの取組について説明

・まとめ :各ラウンドのまとめとして、発表準備
個人でまとめシートを作成し、グループでの発表準備

・発表

⑦閉会 …市

席替えしていく

実施手法について（各回共通）

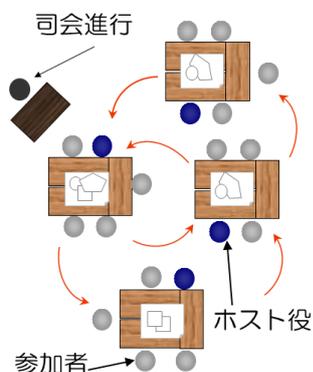
■WS手法:ワールドカフェ方式

ワールド・カフェとは、その名の通り『カフェ』のようなリラックスした雰囲気の中で、少人数に分かれたテーブルで自由な対話を行い、他のテーブルとメンバーをシャッフルして対話を続けることにより、参加した全員の意見や知識を集めることができる対話手法の一つです。

- カフェでお茶をしているようなリラックスした雰囲気の中、テーマに沿った対話ができるため、さまざまなアイデアや意見を出しやすい
- 気持ちにゆとりを持って話し合いができる
- 相手の意見に自然と耳を傾けられる
- 自分の意見も尊重される
- 一体感を持った対話ができる
- メンバーの組み合わせを変えながら4~5人単位の小グループで話し合いを続けることで、あたかも参加者全員で話し合っているような効果を得られる

■ワールドカフェ方式とは...?

『カフェ』のようなくつろいだ空間・雰囲気の中で自由に話し合いを進める手法



1テーブル3~5人程度

1ラウンド終わると、机を残し別のテーブルに移動

1ラウンド7~10分で、テーマに沿ってアイデアを自由に模造紙に書く

ホストがテーブルで話された内容を新メンバーに説明しさらに対話を重ねる

4~8ラウンド繰り返す



ルール

1. 絶対に他人の発言を「否定」しない

もし、自分と違う意見の人がいても、「へえ〜」っと、「聞く」。自由に発言する権利を守るために、他人の発言を否定しない！

2. 発言しにくいなあと感じる時は、「しゃべらなくて良い」

みんなの発言を聞いているだけでも OK。しゃべりくい場合は 10 分間経てば、席替えがあるので、それまで我慢！

3. テーブルの模造紙（クラフト紙）に渡したプロッキーを使ってメモを残す

話していない方や、話したくない方は、模造紙（クラフト紙）にお話しされている方の話を、プロッキーを使用してテーブルに書いて共有する。自分のペンを使用し、ノートやメモに書くのではなく、なるべくみんなで共有してほしい。

未来のまちをみんなで考える 坂出まちづくりワークショップ



日時

2024年10月12日 ± 9:00~12:00

『未来の「住みたいまち」について考えよう!』

坂出市では、第3期坂出市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に伴い、これからのまちづくりを考えるワークショップを開催します。カフェのような落ち着いた雰囲気、未来の住みたいまちについて、みんなで話し合いませんか？ワークショップで話し合った内容は、新しい計画にいかしていきます。

- 開催場所 坂出市役所本庁舎 3階 中会議室1
- 応募資格 18歳から40歳までの坂出市のまちづくりに興味がある方
- 募集人数 **20名程度** (応募者多数の場合は事務局にて選考)
- 申込方法 申込フォーム(右QRコードより)
- 申込締切 **2024年10月8日(火)まで**
- その他
 - ・託児スペースがありますので、子育て中の方も積極的にご参加ください。
 - ・参加者の方には、後日、参加案内に関するご連絡をいたします。
 - ・お申し込み時に記載された個人情報の取扱いには十分留意します。
 - ・広報用に当日の様子を写真撮影させていただくことがあります。



▲申込フォーム

お問い合わせ先：坂出市政策部 政策課 ☎ 0877-44-5001